

名鉄グループエリア 魅力発見マガジン

MEITETSU

Wind

Take
Free

10
2025

OKAZAKI

★
岡崎のジャズ



想いが息づく、
地域の彩り探訪。

Precious Stories



暮らしにジャズが息づくまちを目指して。

日本のジャズの歴史において貴重なコレクションを有する岡崎では、
唯一無二の財産を生かした、岡崎ならではのジャズ文化が育まれてきた。
その魅力は徐々に広がり、暮らす人にとってもジャズは身近な存在に。
秋の恒例行事となったイベント「岡崎ジャズストリート」も開催間近だ。
思わず体が動き出すような、楽しいジャズが流れるまちへ出かけよう。

岡崎のジャズ

おかざきのしやず



「岡崎城二の丸能楽堂」で演奏する、トランペット奏者・MITCHさんを中心とした「MITCH ALL STARS」(2024年撮影)。

「ドクター・ジャズ」が築いた 「ジャズの街 岡崎」の礎。

愛知県西三河地域の中心
都市・岡崎。岡崎城や八丁味
噌などで広く知られている
が、近年、ジャズの街としても
知られつつある。ジャズとい
えば、19世紀末から20世紀初
頭にかけて、アメリカ南部の
ニューオーリンズで生まれた
音楽。それが岡崎と結びつい
た背景には、ひとりのジャズ
愛好家の存在があった。

昭和4年(1929年)に岡
崎市で生まれた、内田修氏。戦
後、ラジオを通してジャズに
出会い、大学生の頃には生演
奏を聴いてその魅力に取り
憑かれる。外科医として開業
した病院には本格的な音楽



“ドクター・ジャズ”と
親しまれた、内田修
氏。海外の著名な
ミュージシャンとも
交流を持った。



平成5年(1993年)のコレクション寄贈式には、親し
いジャズミュージシャンたちも同席した。

スタジオを開設し、内田氏を
慕って集まったミュージシャン
を支援。名古屋でも多くのコ
ンサートを企画するなど、さ
まざまな形でジャズ文化の発
展に貢献する。後年、所有す
るレコードなどを市に寄贈
し、「ジャズの街 岡崎」の礎を
築いた内田氏に導かれたの
が、岡崎出身のシンガー・今岡
友美さんだ。「ポップスのバン
ドで出演していたライブをご
覧になった内田先生に、ジャズ
を歌ってみたら？」と勧めら
れたんです。今岡さんのよう
に、内田氏が目をかけ、ジャズ
の扉が開かれたミュージシヤ
ンは少なくないという。

日本のジャズ史の貴重な資料。 岡崎が世界に誇るコレクション。

内田氏から岡崎市に寄贈
されたジャズコレクションの
中核となるのが、国内外でリ
リースされたレコード約1万
2000枚。ほかにも、オーブ
ンリールテープやCD、著名
なミュージシャンが使用した
楽器・譜面、ジャズ関連の書籍・
雑誌、オーディオ機材など多
岐に渡る。これらの貴重な資
料を間近に見ながら、内田氏
とジャズとの深い関わりを感
じられるのが、「図書館交流
プラザりぶら」館内の「内田修
ジャズコレクション展示室」だ。
展示室では、数多くのジャ
ズ音源を試聴できる。レコー
ドやCDはもちろんのこと、



ウッドベース(コントラバス)やドラムセットは常設展
示。試聴できるレコードは季節ごとに入れ替わる。



当時の写真や関係者の証言をもとに再現したスタ
ジオ。オーディオ装置や調度品などは実際のもの。

「内田先生のプライベートテ
ー
プも聴くことができるん
です。先生が自ら録音機器を
持ってライブ会場に足を運び、
記録されたものだそうです
よ」と、シンガーである今岡さ
んも気になる音源の宝庫だ
とか。個別の試聴ブースが多
数設置されているほか、ラウ
ンジスペースではレコードコン
サートが毎日開催される。
また、内田氏の外科病院内
に作られたスタジオの再現
展示にも注目。岡崎を訪れた
ミュージシャンたちがセッショ
ンやリハーサルをしたという、
往時の様子を思い浮かべるこ
とができる。

岡崎市出身。幼少期から歌に親しみ、高校時代にバンド活動を始める。
ポップスを中心に歌っていたところ、内田修氏にジャズへの転向を勧められ、
独学でジャズの歌唱法を身につける。小柄な体から放たれるパワフルな
歌声に定評があり、現在は愛知県内を中心にライブ活動を行う。
名古屋鉄道の広告「EMOTION!」岡崎篇にも出演。

ジャズシンガー
Jazzの街岡崎アンバサダー

今岡 友美

Imaoka Tomomi





「リぶらジャズオーケストラ」r.岡崎Beanzz(ビーンズ)」の定期公演の様子。随時、団員を募集中だ。



「NEKKO OKAZAKI」のライブは毎月第4日曜日に開催。主に三河地域で活動するミュージシャンが出演。

大人の音楽という印象の強いジャズだが、岡崎ではジャズに親しむ若い世代も多い。

「ジャズは自由度の高い音楽だと思っています。その人なりの楽しみ方でもいい、楽しみ方は幾通りもありますよ」と、優しく語りかける今岡さん。ミュージシャンと市民、行政が一体となって、ジャズが日常を彩るまちを目指す取り組みは、これからも続いていく。

岡崎のまちは、イベント開催時に限らず、ジャズを耳にする機会に恵まれている。生演奏が聴けるジャズバーがあったり、店内のBGMにジャズを流すカフェやレストランも増えている。乙川にかかる歩行者専用橋「桜城橋」から続く緑道沿いの複合施設「NEKKO OKAZAKI」の無料ジャズライブは毎回盛況で、人前で演奏する貴重な機会だとミュージシャンにも喜ばれているようだ。

図書館を拠点に活動する「リぶらジャズオーケストラ」r.岡崎Beanzz」には、小学生から20歳までのメンバーが所属。プロミュージシャンの指導のもと練習に励み、定期コンサートなどで演奏を披露している。市民による活動も盛んで、「岡崎ジャズストリート」も民間のNPO団体の主催。ほかにも複数の団体が活動し、それぞれがイベントを企画・運営する。「より多くの方々に生の音楽に触れていただけるように、地元で歌う機会がもっと増えたら嬉しい」と話す今岡さんは、「Jazz

子どもも大人も世代を超えて みんながジャズに親しめるまち。



表紙写真のバー「SATIN DOLL(サテンドール)」は、岡崎のジャズシーンを代表するスポット。



内田修氏より岡崎市に寄贈された貴重なコレクションを紹介。展示や試聴を通して、ジャズ愛好家はもちろん初心者も知識と関心を深められる。

内田修ジャズコレクション展示室

岡崎市康生通西4-71
岡崎市図書館交流プラザリぶら2階
☎0564-23-3100 9:00~21:00
水曜休館(祝日の場合は開館) 入館無料
名古屋本線岡崎駅下車 徒歩約20分



「Jazzの街岡崎アンバサダー」のふたり。小川さんのアンバサダー就任式には今岡さんも駆けつけ、セッションを披露した。ふたりは別々のユニットで「岡崎ジャズストリート2025」に出演予定。



市街地のメイン通りをジャズバンドが行進した、平成18年(2006年)の第1回オープニングの様子。



ピアノ・ベース・ドラムのトリオ「Dear Blues」とコラボした、今岡友美さんのステージ(2024年撮影)。

「リぶらホール」で演奏する、「クリヤ・マコト/安井源之新 RHYTHMATRIX」(2024年撮影)。ジャズとラテンを融合させた、ジャンルレスな音楽で会場を沸かせた。



岡崎ジャズストリート2025



11月1日(土)、2日(日) ※10月4日(土)、18日(土)にはプレイベント開催
岡崎市中心市街地一帯
料金: 1dayバスポート4,500円(前売)・5,000円(当日)、
2dayバスポート8,000円(前売のみ) ※無料会場あり
問合せ: 岡崎ジャズストリート実行委員会 ☎0564-83-5187



名鉄公式アプリ「CentX」でも
バスポートチケット販売中!
※アプリのダウンロードは、
P10をご覧ください。

歴史と伝統、文化が息づく、
魅力満載のまちを訪ねて。

01 毎日の食卓を彩る、 地元密着ベーカリー。

岡崎出身の店主が、県外の有名パン店で経験を積んだのち、愛着のある地元で独立オープン。馴染みの生産者や製粉所から届く粉を独自にブレンドし、自家製の発酵種を使って、個性的なパンを生み出しています。「サワードウ」などの食事パンから甘いパン、惣菜パンまで、品揃えは多彩。2階には、広々としたイートインスペースもあります。



手前から時計回りに「コルネ(230円)」「ちょこっと(291円)」「カネル(342円)」。
奥は、爽やかな酸味ともちもち食感の「サワードウ(ハーフ600円)」。
手前の「うめーの、ケン太子(486円)」は明太フランス。

F to BREAD

岡崎市康生通東2-27-2 ☎080-5332-4918 7:30~18:00 月・火曜休(日曜不定休あり)

Instagram



02 家康公の生誕地は 岡崎のランドマーク。



徳川家康公出生の城・岡崎城を中心とした歴史公園。園内にはゆかりの史跡が数多く残されています。家康公の生涯と、三河武士に関する資料を展示する「三河武士のやきた家康館」では、平家物語の企画展を開催中。江戸時代の絵巻とTVアニメ「平家物語」の中から名場面を並べて展示し、物語のストーリーをわかりやすく紹介しています。



「平家物語～絵巻とアニメ時代を超えて動き出す物語～」展は、10/22より後期展示「源氏の躍進」がスタート。



岡崎城公園

岡崎市康生町561-1
☎0564-22-2122(岡崎城)、0564-24-2204(家康館)
9:00~17:00(岡崎城・家康館)※入館は16:30まで
無休(家康館の企画展は10/20・21休)
入館料:岡崎城・家康館共通 大人650円、小人320円

PRESENT ▶ P10



05 温かな雰囲気にもまれ、 心のこもったデザート。

窓のすぐ外を名鉄電車がゴトゴト走る、線路沿いの小さなカフェ。定番の「バスクチーズケーキ」をはじめ、甘みを抑えた軽やかな味わいのデザートが毎日5〜6種類並びます。生地からこだわりのショートケーキやロールケーキ、焼き目が香ばしいタルトは、旬のフルーツを使った季節



ごとのラインアップ。中深煎りのオリジナルブレンドコーヒーと合わせてどうぞ。

Instagram



「バスクチーズケーキ(670円)」高温で一気に焼き上げることで、表面はほろ苦く、中はとろける食感に。



小さいながらも、ほっと落ち着ける空間。電車が見えるのは奥の窓から。

国産ほうじ茶の風味が口いっぱいに広がる「ほうじ茶テリーヌ(600円)」。「カフェ・オレ(650円)」。

菓子喫茶カン

岡崎市明大寺町馬場東156-1 ☎0564-73-4737
11:00~17:30(ラストオーダー) 水・木・金曜休(祝日は営業)



Instagram

イベント情報

10月4日(土)
矢作神社秋の大祭
■場所/矢作神社周辺

10月4日(土)・5日(日)・6日(月)
伊賀八幡宮例大祭
■場所/伊賀八幡宮

10月12日(日)
奥殿陣屋 かがり火太鼓
■場所/奥殿陣屋 資料室前広場

10月26日(日)
岩津天満宮 筆まつり
■場所/岩津天満宮境内



名鉄名古屋駅～東岡崎駅へのアクセス

- 豊橋行快速特急に乗車約30分
- 片道運賃:750円

人口:381,588人(2025年8月現在)
愛知県の中央部に位置する、徳川家康公のふるさと。その生涯を今に伝える史跡や寺社が市内のあちこちに点在し、郷土食の八丁味噌や、「岡崎石工品」「三河仏壇」などの伝統工芸品も長い歴史を誇ります。



① ホテル ② コンビニエンスストア ③ ガソリンスタンド

岡崎市

おかざきし

SWING MALL

岡崎市明大寺町耳取14-5



スバカマナ・デリ 名鉄東岡崎店

☎0564-64-7522
10:00~21:00 不定休



03 暮らしに溶け込む、 駅直結の商業施設。

東岡崎駅南口直結の便利な場所に、昨年4月にオープンした「SWING MALL」。飲食店や物販店など、暮らしに身近な17店舗が揃います。1階の「スバカマナ・デリ」は、岡崎市の1号店をはじめ県内各地に展開する人気インド料理店。スパイス香るカレーや種類豊富なナン、インドのお惣菜の数々を、手軽なテイクアウトと店内イートインのどちらでも楽しめます。



改札がすぐ！
電車利用の際は
立ち寄ります

地元では「ヒガオカ」の通称で親しまれる、東岡崎駅周辺の新たなスポット。



手前から時計回りに、「バターチキンカレー(M550円)」
「マンゴーラッシャー(S380円)」
「プレーンナン(ミニ200円)」
「チョコナン(ミニ400円)」。



高速バス
名鉄バスセンター発
予約制・直行バス

まごめ
馬籠
MAGOME

つまご
妻籠
TSUMAGO

2025年
10月18日(土)
～11月30日(日)の
毎日運行
おとな
片道 **3,000円**





 藤村記念館


 妻籠郵便史料館


 五平餅


 食べろ


 おやき


時刻表 (Time table)

名古屋 ▶ 馬籠・妻籠 To MAGOME・TSUMAGO

名鉄バスセンター (名古屋駅)	馬籠★	妻籠
9:20発	11:10着 13:05発	13:30着

妻籠・馬籠 ▶ 名古屋 To NAGOYA

妻籠	馬籠	名鉄バスセンター (名古屋駅)
15:20発	15:45発	17:30着

※馬籠～妻籠間のみ区間利用はできません。
 ※★印のバス停ではバスの停車中、出発時間まで自由に散策していただけます。

詳しくはWEBで www.meitetsu-bus.co.jp

名鉄バス 検索

※写真・イラストはすべてイメージです。

おでかけNEWS

有松・熱田 しぼりと祈りのまち歩き

■設定期間／10月1日(水)～2026年1月31日(土)



詳しくは
こちら！

江戸時代の面影を色濃く残す有松で手仕事にふれ、悠久の祈りが息づく熱田では神域のやすらぎに浸る、「有松・熱田 しぼりと祈りのまち歩き」がスタート！現地の魅力をおトクに楽しめる3種類のきっぷをご用意しました。「有松しぼりプレミアム体験きっぷ(予約制)」は、有松絞りの工房や実演見学、伝統的な技法を学びながら糸抜き体験や手蜘蛛絞りなど、このきっぷだけの特別な体験ができます。「有松・熱田おさんぽきっぷ」は、有松と熱田の対象店舗や施設で使える割引や特典がセットに。「有松しぼり体験きっぷ」は、有松・鳴海絞の体験ができ、両きっぷには、有松の町の歴史が学べる、まちなみガイドツアーの参加券付。有松駅または神宮前駅までの名鉄電車往復乗車券を使って、特別な一日をお過ごしください。

有松 熱田

しぼりと祈りのまち歩き


 手仕事にふれ、神域のやすらぎを



有松・熱田おさんぽきっぷ
往復乗車券

有松しぼり体験きっぷ
往復乗車券

有松しぼりプレミアム体験きっぷ
往復乗車券

2025年10月1日(水)～2026年1月31日(土)

名鉄バス

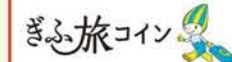
「CentX」でおトクに 岐阜観光を楽しめる デジタルチケットを販売



詳しくは
こちら！

■期間／2026年2月23日(月・祝)まで

名鉄公式アプリ「CentX」では、電子観光クーポン「ぎふ旅コイン」がセットになったオトクな商品販売する「CentXぎふ旅コインキャンペーン2025」を開催しています。岐阜県内の鉄道やバスの乗車券と、最大1,000円分もおトクになる「ぎふ旅コイン」が付いたデジタルチケットは、名鉄公式アプリ「CentX」または上記二次元コードからお買い求めください。高山や郡上八幡、ぎふ金華山ロープウェイなど、岐阜観光をおトクに楽しめるさまざまなチケットを販売しております。土日祝日限定で、岐阜バスに1日乗り放題のホリデーパスのご利用にもおすすめです。



ぎふ旅コインとは

岐阜県内を旅行中に、お土産の購入や飲食等に使用できる電子観光クーポン(電子ポイント)。獲得した電子ポイントは、県内の登録店舗で1ポイント＝1円で使用できます。
※受け取りには、ぎふ旅コインアプリのインストールが必要です。

PRESENT▶P10

歩いて巡拝 知多四国

■開催期間／2026年6月20日(土)まで



詳しくは
こちら！

予約不要で参加費無料、駅を出発点におひとり様でもご参加いただける「歩いて巡拝知多四国(第16巡)」が好評開催中です。どの回からでも参加でき、初めての方でも無理のない距離で知多四国霊場を巡ります。第8回開催となる10月18日は、常滑駅をスタートし「寧護大師」がある洞雲寺や「一切厄除大師」で有名な番外・曹源寺など9カ所の寺院を巡り、常滑駅がゴールになる約11.0kmのコース。スタート駅の常滑駅で配布の地図と道標に従って、やきもののまち・常滑を楽しみながら安心して巡拝できます。なお、本開催に参加できない方にもご参加いただけるよう、全コース本開催の翌日から後開催を設定。ご自身のペースで、ゆっくり巡拝してください。また、参加特典として、各回指定の寺院にて、「歩いて巡拝オリジナル梵字カード」をプレゼントします。風光明媚な知多半島を歩きながら、「信仰・健康・観光」の3つの「コウ」を叶えましょう。



meitetsu
名鉄百貨店

名鉄百貨店
10月の催事情報

営業時間変更のお知らせ

10月1日(水)より
全館10時～19時となります。

本店
[本館]
7階催場

2日(木)～6日(月)	アートの世界展
4日(土)～6日(月)	ウォッチ&ジュエリーコレクション
8日(水)～21日(火)	第70回 最後の大北海道の物産と観光展
23日(木)～27日(月)	〈コメ兵〉ブランドリユースフェスティバル
29日(水)～11月3日(月・祝)	最後の日本の職人展

※都合により、変更・中止となる場合がございます。

Wind Information

今月のプレゼント

1

P3
掲載



岡崎ジャズストリートより
「トートバッグ」を2名様に

2

P5
掲載



岡崎城公園より
「岡崎城・家康館の共通入場券」を
5名様に

3

P7
掲載



奥飛観光開発・濃飛乗合自動車より
「雲海餅とキーホルダーまたは
マグネットのセット」を4名様に
※キーホルダー・マグネットの種類・デザインは選べません。

応募方法

名鉄ホームページ、または右記QRコードよりご応募ください。
プレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます。
▶締 切：10月20日(月)

プレゼントへ
ご応募はこちら



アプリーで発信中!

Windの誌面で紹介したお店や施設などの情報を
名鉄公式アプリ「CentX」でも配信します。
ぜひダウンロードして、ご活用ください!



アプリの
ダウンロードは
こちら



今月の名鉄グループ提供番組

※番組内容・時間が変更となる場合がございます。



【東海テレビ】
金曜22:52より放送

3日・10日・17日・24日
津島編



【中京テレビ】
毎週月～金
あさ5:50より放送

地元の採れたて情報をお届け



【CBCテレビ】
日曜12:54より放送

5日・12日・19日・26日
※10月5日(日)は
13:54~14:24放送
※10月19日(日)は
14:54~15:24放送



【メ〜テレ】
毎週月～金 あさ6:00
土 あさ6:30より放送

今春24年目に突入
とびだせ!
もっと地元へ会いに行く。



【ぎふチャン】
水曜21:56より放送

1日・15日 瑞浪市
8日・22日 高山市
※15日・22日は再放送

11月号のPrecious Storiesは

「津島の太鼓／津島駅」です。11月1日の発行をお楽しみに!

〈プライバシーポリシーについて〉お客さまの個人情報は、プレゼントの発送及び、個人を特定できない統計データ作成にのみ利用いたします。
また、ご応募いただいた個人情報を第三者へ提供することはありません。
※掲載内容は変更または中止になる場合があります。詳しくは各店舗・施設へお問合せください。最新の情報は公式サイトなどでご確認の上、おでかけください
(すべて2025年9月22日現在のものです)。写真はすべてイメージです。掲載価格はすべて税込価格です。QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

メイジノオト
Meiji Note

意匠編

「メイジノオト・ミニ」は、皆さまのココロや暮らしをちょっとだけ豊かにする、「明治村」に関わる情報をお届けするコーナーです。

明治をみつめる。
①をみつける。

メイジノオト
Meiji Note



第43回 計算された影

西郷従道邸は西郷隆盛の弟で、陸軍大臣、内務大臣などを務めた従道の別邸です。この建物は、在日外交官との交流が多い従道の接客の場として、明治13年(1880年)にフランス人の設計により建てられました。軒先の装飾や半円形に張り出した二層のベランダが、ひととき目を惹きます。特に、2階ベランダの手摺りはデザインだけでなく、差し込む光が落とす影もレースペーパーのように美しく、晴れた日には見どころのひとつとなります。



博物館
明治村 60th



名鉄沿線MAP

